

農学生命科学部では、市民公開講座「気候変動とこれからの青森県農業」を10月20日（日）に農学生命科学部433講義室で開催しました。

市民公開講座は、弘前大学総合文化祭の「知の創造」事業として毎年開催しているもので、今年度は、本学部附属生物共生教育研究センターの伊藤大雄教授から、「気候変動とこれからの青森県農業」をテーマに、21世紀中後半に青森県で予想される気候変化とリンゴ栽培や稲作への影響について、自身のこれまでの研究成果を含めた講演が行われました。

参加した約30名の受講者らは熱心に聞き入るとともに、講演後には活発な質疑応答が行われました。



講演の様子



講演する伊藤教授